

## 自己評価実施要項（平成21年度実施分）の一部修正について

## 【修正の理由】

自己評価実施要項第3章において学部・研究科等ごとの目的の記載は、大学の目的を記載する様式の「次ページに添付」することとしていましたが、学部・研究科等の組織の規模によっては数多くの枚数の添付が想定され、評価対象大学の自己評価書を公表するに際し、基準又は事項に係る自己評価本文と目的との関係が分かりにくくなるおそれがあり、「別添の資料・データ等」とすることにいたしました。

## 【新旧対照表】

頁	修正後	現 行
3	第2章 自己評価の方法等 I 目的の記載 3 目的の記載に当たっての留意事項 (2) 学部・研究科等ごとの目的の <u>記載に当たって</u> (省略)	3 目的の記載に当たっての留意事項 (2) 学部・研究科等ごとの目的を <u>記載する場合</u>
10	第3章 自己評価書の作成及び提出方法 II 自己評価結果等の記述要領 2 目的 (1) 第2章の「I 目的の記載」を踏まえ、大学の目的を4,000字（横50字×縦40字×2ページ）以内で記載し、フォントは明朝体9ポイントを使用してください。 なお、学部・研究科等ごとの <u>目的を別紙として作成する場合は、別添の資料・データ等としてください。</u> <u>この場合は、字数制限外とします。</u> <u>《同項図表中の説明文についても同様に修正》</u>	2 目的 (1) 第2章の「I 目的の記載」を踏まえ、大学の目的を4,000字（横50字×縦40字×2ページ）以内で記載し、フォントは明朝体9ポイントを使用してください。 なお、学部・研究科等ごとの <u>目的のみを別紙として作成する場合は、字数制限外とします。</u> <u>この場合は、本様式の次ページに添付してください。</u>
13	4 選択的評価事項に係る目的 (1) 第2章の「III 選択的評価事項A, Bに係る目的の記載」を踏まえ、選択的評価事項に係る目的を事項ごとに2,000字（横50字×縦40字×1ページ）以内で記載し、フォントは明朝体9ポイントを使用してください。 なお、学部・研究科等ごとに当該事項に係る目的があり、当該組織の目的を別紙として作成する場合は、 <u>別添の資料・データ等としてください。</u> <u>この場合は、字数制限外とします。</u> <u>《同項図表中の説明文についても同様に修正》</u>	4 選択的評価事項に係る目的 (1) 第2章の「III 選択的評価事項A, Bに係る目的の記載」を踏まえ、選択的評価事項に係る目的を事項ごとに2,000字（横50字×縦40字×1ページ）以内で記載し、フォントは明朝体9ポイントを使用してください。 なお、学部・研究科等ごとに当該事項に係る目的があり、当該組織の <u>目的のみ</u> を別紙として作成する場合は、 <u>字数制限外とします。</u> <u>この場合は、本様式の次ページに添付してください。</u>